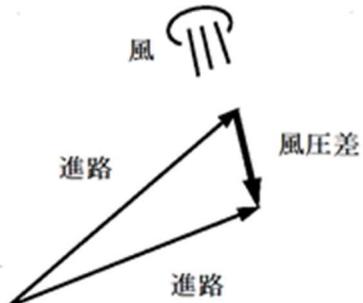
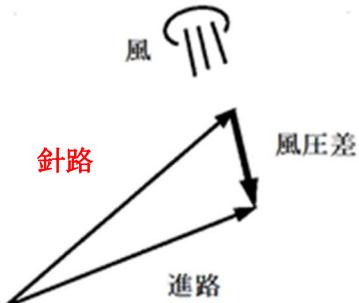


練習船問題集 四級航海系(2019年1月改訂版) 正誤表

頁数	項目	誤	正
目次	3.6	船舶職員法、海難審判法	船舶職員及び小型船舶操縦者法、海難審判法
5	1.1.6 各種計器	【解答】(3)衛星航法装置(GPS:Global Positioning System)、ロラン C、レーダ	【解答】(3)衛星航法装置(GPS:Global Positioning System)、 ロラン C 、レーダ ※日本のロラン C 局はすべて廃止となったため
6	1.1.7 電波計器	【問題】ロランについて説明した～	問題を削除 ※日本のロラン C 局はすべて廃止となったため
17	1.4.6 流潮航法	【解答】 	【解答】 
18	1.5.2 レーダ	【問題】レーダプロットングにおける、TCPA 及び DCPA～ 【解答】自船と他船が～距離を DCPA(Distance of CPA: 最接近距離)、自船と他船が～時間を TCPA(Time of CPA: 最接近時間)という。	【問題】レーダプロットングにおける、TCPA 及び DCPA～ 【解答】自船と他船が～距離を DCPA(Distance to CPA: 最接近距離)、自船と他船が～時間を TCPA(Time to CPA: 最接近時間)という。
23	2.1.4 主要要目	【問題】船のトン数の種類について説明した～ (④):②と③を加えた重さ。最も重い状態。 【解答】①国際総トン数 ②軽貨重量 ③載貨重量トン数 ④満載排水量	【問題】船のトン数の種類について説明した～ (④):船の自重に貨物、清水、燃料等を満載搭載したときの船の全重量であり、その船が最も重い状態。④=②+③の式が成り立つ。 【解答】①総トン数 ②軽貨重量トン数 ③載貨重量トン数

練習船問題集 四級航海系(2019年1月改訂版) 正誤表

			<p>④満載排水トン数</p> <p>※①総トン数には、「国際」と「国内」があり、「国際」に係数を乗じたものが「国内」になる。当問題内容に対する解答が、「国際」「国内」のどちらにもとれることから、「正誤表」には「総トン数」を解答とします。</p>
24	2.1.5 びょう鎖	<p>【問題】1節の長さは何メートルか。また～</p> <p>【解答】15. 25m 又は 27.5m。10節持つ。</p>	<p>【問題】1節の長さは何メートルか。また～</p> <p>【解答】15. 25m 又は 27.5m。10節持つ。</p>
27	2.1.7 復原力	<p>【問題】航行中、船体の横揺れ周期を測定する方法を述べよ。また、～</p> <p>【解答】右(左)の傾斜から再び右(左)に傾斜するまでを測定する。その周期は～</p>	<p>【問題】航行中、船体の横揺れ周期を測定する方法を述べよ。また、～</p> <p>【解答】右(左)の傾斜から再び右(左)に傾斜するまでの時間を測定する。その周期は～</p>
29	2.1.8 入渠工事	<p>【問題】災害を防止するための注意について説明した～</p> <p>【解答】(1)①消火 ②防火～ (2)⑥施錠 ⑦当直航海士 ⑧出入口</p>	<p>【問題】災害を防止するための注意について説明した～</p> <p>【解答】(1)①消火 ②防火～ (2)⑥施錠 ⑦当直航海士 ⑧巡視 ⑨出入口</p>
30	2.2 当直	<p>【問題】見張りに関する注意事項を述べよ。</p> <p>【解答】・双眼鏡を使用する。使用前に～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・双眼鏡の視野は非常に～ ・できる限りウイングで行い、後方まで視認する。 ・船内の光が外部に漏れないように灯火の管制を行う。また～ ・他船の灯火を視認したら、その航海灯の確認を行い、針路～ 	<p>【問題】見張りに関する注意事項を述べよ。</p> <p>【解答】・双眼鏡は、使用前に必ず焦点を合わせて使う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・双眼鏡の視野は非常に～ ・できる限りウイングでも行い、後方まで確認する。 ・夜間は、船内の光が外部に漏れないように灯火の管制を行う。また、～ ・他船の灯火を視認したら、その航海灯の確認を行い、衝突のおそれがないか方位変化を測定するとともに見合い関係を判断する。

練習船問題集 四級航海系(2019年1月改訂版) 正誤表

34	2.3.3 台風	<p>【問題】日本付近に来襲する台風について、次の～ (1)台風の進行方向のどちらの半円が危険半円か。 (2)台風の眼において一層の警戒を続けなければならないのはなぜか。</p> <p>【解答】(1)右半円 ※台風の中心に流れ込む風の速力に、台風が移動する速力が加わるため～</p>	<p>【問題】日本付近に来襲する台風について、次の～ (1)台風の進行方向のどちらの半円が危険半円か。 (2)台風の眼において一層の警戒を続けなければならないのはなぜか。</p> <p>【解答】(1)右半円 ※台風の中心に流れ込む風の速力に、台風の移動する速力が加わるため～</p>
39	2.4.1 旋回	<p>【問題】旋回圏に関する次の用語を図を用いて示せ。また～ (1)(旋回)縦距 ～ (4)定常旋回径</p>	<p>【問題】旋回圏に関する次の用語について図を用いて示せ。また～ (1)(旋回)縦距 ～ (4)定常旋回径(最終旋回径)</p>
40	2.4.1 旋回	<p>【問題】キックとは何か述べよ。また～ 【解答】転舵直後に船体の重心が、～、これを避けようとする場合などに利用する。</p>	<p>【問題】キックとは何か述べよ。また～ 【解答】転舵直後に船体の重心が、～、これを避けようとする場合などに利用できる。</p>
42	2.4.3 びょう泊	<p>【問題】次の用語の意味または状態を説明せよ。 (1)ウオーク・バック～ 【解答】(1)揚びょう機(ウインドラス)を使って、～ (2)所定のびょう鎖を繰り出し、いかりと～ (3)揚びょう機(ウインドラス)を使って、～ (4)いかりがびょう鎖につり上げられ、～</p>	<p>【問題】次の用語の意味または状態を説明せよ。 (1)ウオーク・バック～ 【解答】(1)揚びょう機(ウインドラス)を使って、～ (2)投びょう時に、所定のびょう鎖を繰り出し、いかりと～ (3)揚びょう機(ウインドラス)を使って、～ (4)抜びょう時、びょう鎖をすべて巻き上げる直前にいかりがびょう鎖につり上げられ、～</p>
43	2.4.3 びょう泊	<p>【問題】風潮流が強い状況で後進投びょうするときの～ ・風浪に対し(①)角度で進入し、～</p>	<p>【問題】風潮流が強い状況で後進投びょうするときの～ ・風潮流に対し(①)角度で進入し、～</p>

練習船問題集 四級航海系(2019年1月改訂版) 正誤表

45	2.4.5 係留	<p>【問題】係留索として合成繊維索を使用するときの～</p> <p>【解答】・摩擦に弱いので、～</p> <p>・伸びが大きいので～</p> <p>・滑りやすいので、ボラードに止める場合は5～6回巻く。</p>	<p>【問題】係留索として合成繊維索を使用するときの～</p> <p>【解答】・摩擦に弱いので、～</p> <p>・伸びが大きいので～</p> <p>・滑りやすいので、ボラードに止める場合は複数回巻く。</p>
46	2.4.6 特殊な運用	<p>【問題】荒天航行中の針路、速力及び操船について説明した～</p> <p>・針路：風浪を船首及び船尾から約(①)点に受けるようにする。</p>	<p>【問題】荒天航行中の針路、速力及び操船について説明した～</p> <p>・針路：風浪を船首又は船尾から約(①)点に受けるようにする。</p>
58	3.1.8 行会い船	<p>【問題】2 隻の動力船がどのような状況にあるときか。</p>	<p>【問題】2 隻の動力船がどのような状況にあるときに行会い船の航法が適用されるか。</p>
73	3.3.1 用語の定義	<p>【問題】港則法に関する次の文章の空欄に～</p> <p>(1) この法律の目的は～</p> <p>(2) 特定港とは～</p> <p>(3) 省令で定める船舶交通が著しく混雑する特定港は、(④)、(⑤)、(⑥)、(⑦)、(⑧)である。</p> <p>(4) (⑨)とは、汽艇(総トン数 20 トン未満の汽船をいう。)、はしけ及び端舟その他ろかい～</p> <p>【解答】</p> <p>(1)①整頓</p> <p>(2)②喫水 ③外国船舶</p> <p>(3)④京浜港 ⑤名古屋港 ⑥四日市港 ⑦阪神港 ⑧関門港</p> <p>(4)⑨汽艇等</p>	<p>【問題】港則法に関する次の文章の空欄に～</p> <p>(5) この法律の目的は～</p> <p>(6) 特定港とは～</p> <p>(7) 省令で定める船舶交通が著しく混雑する特定港は、(④)、(⑤)、(⑥)、(⑦)、(⑧)、(⑨)である。</p> <p>(8) (⑩)とは、汽艇(総トン数 20 トン未満の汽船をいう。)、はしけ及び端舟その他ろかい～</p> <p>【解答】</p> <p>(1)①整頓</p> <p>(2)②喫水 ③外国船舶</p> <p>(3)④千葉港 ⑤京浜港 ⑥名古屋港 ⑦四日市港 ⑧阪神港 ⑨関門港</p> <p>(4)⑩汽艇等</p>
73	3.3.2 航法	<p>【問題】航路航行義務があるのはどのような船舶か。</p> <p>【解答】雑種船以外の船舶</p>	<p>【問題】航路航行義務があるのはどのような船舶か。</p> <p>【解答】汽艇等以外の船舶</p>

練習船問題集 四級航海系(2019年1月改訂版) 正誤表

75	3.3.2 航法	<p>【問題】危険防止のための航路外待機の指示は、①誰が、②どのような場合にだされるものか答えなさい。</p> <p>【解説】法第14条の2 この規程は、航路ごとに同法施行規則第8乗の2で以下のとおり定めがある。</p> <p>(1) 仙台塩竈港航路 ～ (2) 関門港関門航路 ～ (3) 関門港関門第2航路、砂津航路、～</p>	<p>【問題】危険防止のための航路外待機の指示は、①誰が、②どのような場合にだされるものか答えなさい。</p> <p>【解説】法第14条の2 この規程は、航路ごとに同法施行規則第8乗の2で以下のとおり定めがある。</p> <p>(1) 仙台塩竈港航路 (2) 京浜港横浜航路 船舶の円滑な航行を妨げる停留その他の行為をしている船舶と航路を航行する長さ50メートル以上の他の船舶(総トン数500トン未満の船舶を除く。)との間に安全な間隔を確保することが困難となるおそれがある場合</p> <p>(3) 関門港関門航路 ～ (4) 関門港関門第2航路、砂津航路、～</p>
81	3.6 船舶職員及び小型船舶操縦者法、海難審判法	<p>【問題】海難審判法において、海難の定義について説明した～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・船舶の運用に関連して船舶に(①)を生じたとき。 ・船舶の運用に関連して船舶以外の施設に(①)を生じたとき。 	<p>【問題】海難審判法において、海難の定義について説明した～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・船舶の運用に関連して船舶又は船舶以外の施設に(①)を生じたとき。 ・船舶の運用に関連して船舶以外の施設に(①)を生じたとき。
82	3.8 その他	<p>【問題】油タンカーにおける火気取扱いの制限について説明～</p> <p>【解答】①喫煙 ②火気 ③マッチ ④防爆型 [危険物船舶運送及び貯蔵規則]</p>	<p>【問題】油タンカーにおける火気取扱いの制限について説明～</p> <p>【解答】①喫煙 ②火気 ③マッチ ④防爆型 [危険物船舶運送及び貯蔵規則]</p>

練習船問題集 四級航海系(2019年1月改訂版) 正誤表

83	3.8 その他	<p>【問題】条約証書にはどのようなものがあるか5つ挙げよ。</p> <p>【解答】旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物安全無線証書、国際満載喫水線証書など [海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令]</p> <p>【解説】第1条の2第14項</p>	<p>【問題】条約証書にはどのようなものがあるか5つ挙げよ。</p> <p>【解答】旅客船安全証書、貨物船安全構造証書、貨物船安全設備証書、貨物船安全無線証書、国際満載喫水線証書など [海上における人命の安全のための国際条約等による証書に関する省令]</p> <p>【解説】第1条の2第15項</p>
83	3.8 その他	<p>【問題】検疫信号はどんな信号か。いつ掲揚すればよいか。</p> <p>【解答】昼間:~ 検疫区域に入ったときから、検疫済証の交付を受けるまで掲揚する。[検疫法]</p>	<p>【問題】検疫信号はどんな信号か。いつ掲揚すればよいか。</p> <p>【解答】昼間:~ 検疫区域に入ったときから、検疫済証の交付を受けるまで掲揚する。[検疫法]</p>